



平成 30 年度 中郷小学校区 第 1 回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

7月3日（火）に開催された「平成30年度中郷小学校区第1回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日 時	平成 30 年 7 月 3 日（木）19:00～20:45		
会 場	中郷文化プラザ		
参加団体 (19名)	梅名自治会 八反畑町内会 鶴喰自治会 梅の実保育園 中郷小学校 中郷小学校 PTA 中郷西中学校	中郷西中学校 PTA スクールガード 子ども会連合会 中郷小学校支援地域本部 中郷西中学校支援地域本部 エコリーダー 体育振興会	地域安全推進員 民生委員・児童委員 八鶴悠和会 中郷地区地域包括支援センター 保護司会 三島市社会福祉協議会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「地域でできることを考えよう」
- 4 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

各団体間の情報やお願いしたいことなどを共有しました。

■主な情報交換の内容

団体	情報の概要
中郷小学校	○11/16 に中郷小学校で中郷大道芸が開催されます。子どもたちが屋台を出します。是非来てください。
スクールガード	○大阪北部地震でブロック塀が倒れ、女の子が犠牲になったことから、校区内を点検しました。高い所に塀はありませんが、小さな子どもにとって危険な場所があります。通学路の危険箇所の対処方法について知恵をください。
梅の実保育園	○三島南高校との協働の取り組みで、野球部が保育園児に野球を教えてくださいました。取材が来てユーチューブに記事を載せてくれています。 ○高校生だけでなく、地域の人たちと知り合う機会を増やしていきたいです。
八鶴悠和会	○会員が減っており、単位老人会でどのように増やせるか考えています。 ○町内会、小中学校、幼稚園・保育園などとのコラボをしていますが、解決に至っていません。このような会議で糸口を見つけないかと考えています。
梅名自治会	○7/7 に夏祭りがあります。ぜひ来てください。
体育振興会	○6/24 に7町内会の体育祭がありました。イベントのスケジュールを見て、他の行事にも参加してほしいと思います。
地域包括支援センター	○認知症カフェ“ふらっと梅名”を今年の5月から開所しています。子どもから高齢者までがふらっと立ち寄ることのできる施設として、第2、4土曜日に開催しています。お立ち寄りください。
地域安全推進委員	○全国的に子どもが犠牲になる事件が増えています。そのような事件の予防になるように努めています。
保護司会	○高齢者の犯罪が多く、再犯が多い傾向にあります。勉強しに来ました。
中郷西中学校	○11/11 にバザーがあります。来てください。 ○河川清掃やお祭りなど地域の行事に参加させていただいて、ありがたく思っています。最近、学校の周りを不審者が出ます。見守ってください。
八反畑町内会	○毎月25日会をしています。災害時に危ないのは火事だと考えており、消防団員の募集と家の前に可燃物を置かないことを広めています。 ○10/14 に秋のお祭りがあります。来てください。
民生委員・児童委員	○居場所づくりと子ども食堂を検討しています。 ○7/11 に三島警察署と少年サポートの研修会をしています。
エコリーダー	○小3を対象に梅名史跡めぐりをしています。 ○梅名の郷土史家に協力いただく予定です。年々郷土史家の方も大変になっているので、興味のある方があれば紹介いただきたいと思います。
社会福祉協議会	○高齢者を中心とした居場所づくりに取り組んでいます。そのような声があれば一緒に取り組んできたいと考えています。 ○7/27 に中郷地区の目指す地域の検討会を開催します。ご参加ください。

「地域でできることを考えよう！」のまとめ

今回の連絡会のテーマである「居場所づくり（高齢者と子どもの交流等）」と「地域で子どもを育てる」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、各テーマに分かれて意見交換しました。

	居場所づくり(高齢者と子どもの交流等)
	地域で子どもを育てる

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。



■グループ別意見交換のまとめ

グループA

居場所づくり(高齢者と子どもの交流等)

校区内での活動状況

活動の拡大・新たな取り組み

取り組んでいること

- **情報が少ないが やっていることはやっている**
(事実把握)
 - ・高齢者施設に仕事体験として中学生(幼稚園)が交流・見学している
⇒高齢者がよろこんでいる
 - ・南高がボランティアをやっている
 - ・スポーツ(グランドゴルフ)交流
 - ・ソフトバレーボールに親子が継続して参加している(母・PTA・小学生)
 - ・交親会をやっている

取り組みに向けた課題・背景

- **民生委員情報が集まってこない(梅名)**
⇒状況が見えない
 - ・自治会からの助成金が、子ども会は増えるが老人会は減るとの声がありづらい
- **老人会の加入者が減っている**
 - ・老人会が仲良しクラブになっている
 - ・仲良しクラブから脱皮する必要がある
 - ・自己主張(エゴ)がある、一人でやることを好む、しぼられたくない
 - ・老人会に入っていない。イメージから行くところでない
 - ・「友達が入っているから」という理由で老人会に入る人もいる。
 - ・地元以外の場所に仲間や友達がたくさんいる人もいる。

今後の取り組み

- **他の所の事例を参考にしたい**
 - ・中郷はつらつクラブで世代交流を1回/年したいと相談している
 - ・他のところでは、子どもが参加しやすいように土曜日にやっている
 - ・他でやっていることを参考にやってみたい
 - **インターネットで活動をPRしたい**
 - **スポーツを楽しんでやる**
⇒親睦を図る
- #### 協議会について
- ・協議会の各団体の代表、小中校長、子ども会長、老人会長、民生委代表、企業代表 etc
 - ・町内の企業の力(イベント等)を利用する
 - ・イベント(多数の団体)の中で顔見知りになり老人会に入ることが考えられる
 - ・他の地域の情報を収集する

校区内での活動状況

活動の拡大・新たな取り組み

取り組んでいること

- 支援本部の取り組みをPTAに広げる
 - ・学校の花壇
 - ・読み聞かせ
 - ・学習支援
 - ・地域 VS (ボランティアサービス) 活動
- 中学生が地域で褒められることはいいこと
 - ・中郷中も高学年を対象に、地域の活動に参加させることを始めた
 - ・中郷西中が地域 VS として生徒を地域活動に参加させている
 - ・地元の諸事業へ子どもの参加
- 活動の地域差
 - ・子どもの活動には地域差がある
- スクールガードの取り組み
 - ・スクールガード登下校時の見守り、挨拶を推進している
 - ・スクールガードの活動がありがたい
 - ・中郷小3年生を対象に史跡めぐりを実施
- スポーツで参加している
 - ・クラブスポーツ中学生バレー
 - ・スポーツ少年団女子バレー (小学生)
 - ・ティーボール大会
- 民間保育園が主催の保育園まつり

取り組みの効果

- ◎あいさつ・見守り活動で子どもに顔を覚えてもらう
 - ・通学時の見守り
 - ・(挨拶等) 声を自分から掛ける
 - ・校区祭 (運動会) への参加
 - ・小中学生へのあいさつ運動
 - ・登下校あいさつをする
 - ・校区祭の競技内容
- ◎校区祭などのイベント運営で参加意識が高まる
 - ・イベント運営 (運動会)
 - ・小学生を中心に通学合宿を年一度3日間する
 - ・小学生等子ども会のOBが健全育成界の組織の中で実施している

取り組みに向けた課題・背景

- 子ども会縮小の理由
 - ・親が子供の参加に消極的
 - ・親が忙しい
 - ・他の楽しみ多い
 - ・ライフスタイルの多様化、家族体系
 - ・役を受けることになる (子ども会やPTA)
- サッカーと野球のクラブ活動との日程調整だけでない状況がある。子供が参加するイベントの日程調整は難しい。

取り組んでいくこと

やっぺいこう!“子どもを地域で育てる”

- 子ども会の良さを皆で伝えて広める。拡散する
 - ・幼保小の情報伝達、情報共有
 - ⇒市の支援があるとよい
 - ⇒核になるものがあるといい
 - ・保育園から小学校までの通学時の個々の支援体制
- 地域のリーダーを育成する
 - ・梅名だけの史跡めぐりから安久あたりまで広げたい
 - ・地域のリーダーを育成する必要がある
 - ・高校生 (三島地区) 年1回イベントを行う
 - ・中学生年2回イベントを行う (東地区、西地区)
- それぞれの取り組みをこれからも続ける
- 子ども会の意義を伝え続ける